

授業科目 ドイツ語 I (倉持 有香子)

【担当教員名】 倉持 有香子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健康・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	◎	◎	◎

【概要】  
ドイツ語の構造に気づく  
ドイツの文化に出会う

【学習目標・行動目標：SBO】  
1. 文法機能を理解し運用する  
2. 平易なテキストを理解する・表現する  
3. 日常的な場面におけるコミュニケーションを図る  
4. 学習項目を総合的に確認し身につける  
5. 文化的な知識を増やす

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	文字の紹介 あいさつ表現 簡単な自己紹介	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
2	数詞 自己紹介 家族紹介	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
3	まとめ	1・4	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
4	規則動詞の人称変化 趣味表現など	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
5	不規則動詞の人称変化 家族の趣味など	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
6	映像鑑賞	4・5	講義・映像鑑賞、担当：倉持 有香子
7	名詞の性と格 定冠詞	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
8	不定冠詞 所有冠詞	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
9	否定冠詞 人称代名詞	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
10	冠詞類のまとめ	1・4	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
11	ベルリンの壁、その構築と崩壊の歴史	4・5	講義 スライド鑑賞、担当：倉持 有香子
12	簡単な形容詞 話法の助動詞	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
13	話法の助動詞 接続詞	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
14	接続詞と副文	1・2・3	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子
15	まとめ	4	講義・グループタスク、担当：倉持 有香子

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	未定 2012年4-5月に決定予定 のちに通知します			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席や積極的な授業態度を重視し、頻回な小テスト・課題提出・期末テストで総合的に評価する。	【履修上の留意点】 継続的な出席が強く望まれる。 積極的に授業に参加し、復習を積み重ねること。
--	---